

# チウラム、シマジン、チオベンカルブ pH安定性

- チウラム、シマジン、チオベンカルブの溶液は酸性、中性で安定
- チウラム抽出条件であるpH3.5でもシマジン、チオベンカルブは安定  
→3成分同時抽出が可能

## ■プロトコル(1)

超純水

← 溶液濃度各1 mg/Lになるように添加

農薬標品(アセトン)  
 {  
 チウラム 1000 mg/L  
 シマジン200 mg/L  
 チオベンカルブ1000 mg/L

pH調整

pH3、pH7、pH9

一週間保管(室温)

残留濃度測定

pHによる安定性

|         | pH3 | pH7 | pH9 |
|---------|-----|-----|-----|
| チウラム    | ○   | ○   | ×   |
| シマジン    | ○   | △   | ○   |
| チオベンカルブ | ○   | ○   | ○   |

○: 80%以上の濃度を確保  
 △: 70%以上の濃度を確保  
 ×: 検出されず

## ■プロトコル(2)

PS@Liqシリーズ

コンディショニング: アセトニトリル 10 mL  
 超純水 10 mL

- ← 超純水500 mL<sup>注1)</sup>
- ← 10%EDTA溶液 10 mL
- ← pH3.5 調整(塩酸1+10)

高速通液

50 mL/min

脱水

窒素吹付 15分

溶出

アセトニトリル 3 mL

GC/MS

チウラム抽出条件pH3.5での  
 シマジン、チオベンカルブの回収率

|         | pH3.5 |
|---------|-------|
| シマジン    | 100%  |
| チオベンカルブ | 98%   |

注1) 各濃度  
 シマジン 0.0009 mg/L  
 チオベンカルブ 0.006 mg/L